

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	平成25年 / 月 27 日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府城陽市市辺石原1番地の2	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 社会福祉法人 京都梅花園 理事長 平田秩子

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	平成25年3月1日			
工事完了予定年月日	平成25年11月15日			
特定建築物 の概要	名 称	障害者支援施設あんびしゃ		
	所 在 地	京都府城陽市市辺石原1番地の2、他10筆		
	構 造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	階 数	地上 4 階 地下 0 階
	敷地面積	4352.69平方メートル	高 さ	16.9メートル
	建築面積	681.40平方メートル	床面積の合計 (増築部分の床面積)	2357.51平方メートル (平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等	2357.51平方メートル	
		物品販売業を営む店舗 等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	BEE = <del>1.2</del> B <sup>+</sup> 1.2			

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	0 0 0 0 0 0	立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル
	使用する用途			
	府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)		0	立方メートル
	府内産木材等の使用基準量		1.27	立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		0	立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積		735.64	平方メートル
再生可能エネルギー を利用するための設 備の導入	再生可能エネルギーを利用するための 設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量		
	①太陽光		35,293	メガジュール
	②風力			メガジュール
	③水力			メガジュール
	④地熱			メガジュール
	⑤太陽熱			メガジュール
	⑥バイオマス			メガジュール
	⑦その他( )			メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)		35,293	メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概	要	
■ 外壁、屋根又は床の断熱		屋根：ポリスチレンフォームt25、外壁：発泡ウレタン吹付t25		
■ 窓の断熱又は日射の遮蔽		複層ガラス + 庇		
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入		空冷ヒートポンプエアコン、LED照明器具		
■ 環境への負荷が少ない材料の利用		再生プラスチック		
■ 節水型設備の設置		節水型大便器・小便器・各種水栓		
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用				
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用		各種金属		
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		EPS、PSは共用部より点検可能、段差の無い床		
<input type="checkbox"/> 緑化の実施				
<input type="checkbox"/> その他				

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により産出した数値を記入の上、その産出の根拠となる資料を添付してください。